

製品名: ADAM15 (11M11) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe06589**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000
分子量	93kDa

抗原情報

遺伝子名	ADAM15
別名	Adam15; MDC15; Metargidin;
遺伝子 ID	8751.0
SwissProt ID	Q13444
免疫原	ヒト ADAM15 の合成ペプチド

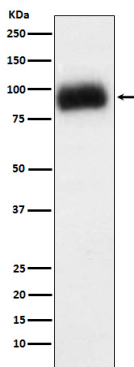
背景

ゼラチン分解およびコラーゲン分解活性を持つ活性メタロプロテアーゼ。創傷治癒プロセスで役割を果たします。異型上皮内細胞 / T細胞相互作用と同型 T細胞凝集の両方を媒介します。β1 インテグリンを介した気道平滑筋細胞の細胞接着および遊走を阻害します。ゼラチン分解およびコラーゲン分解活性を持つ活性メタロプロテアーゼ。創傷治癒プロセスで役割を果たします。異型上皮内細胞 / T細胞相互作用と同型 T細胞凝集の両方を媒介します。β1 インテグリンを介した気道平滑筋細胞の細胞接着および遊走を阻害します。おそらく ERK1/2 不活性化を介して α-v/β-1 インテグリン (ITAGV-ITGB1) 細胞表面発現を促進することにより、フィブロネクチン上またはフィブロネクチンに向かう細胞運動を抑制します。成長因子枯渇に反応して Eカドヘリンを切断します。糸球体細胞の移動に関与する。病的な血管新生に関与する。軟骨リモデリングに関与する可能性がある。精巣上体の成熟および先体反応において、タンパク質分解を受ける可能性がある。ディスインテグリンドメインを介して精子と卵子の結合に関与する可能性がある。

研究分野

-

画像データ



SW480 細胞溶解物中の ADAM15 発現のウェスタン プロット分析。